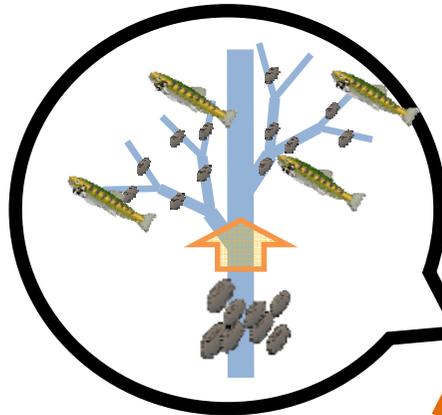


カワシンジュガイの生活史（仮説）

カワシンジュガイ (*Margaritifera laevis*)

- 水のきれいな流水環境に生息
- 長寿命...最長79年
- ヤマメの鰓で幼生が育つ
- 絶滅危惧 類



ヤマメから脱落
(夏期)

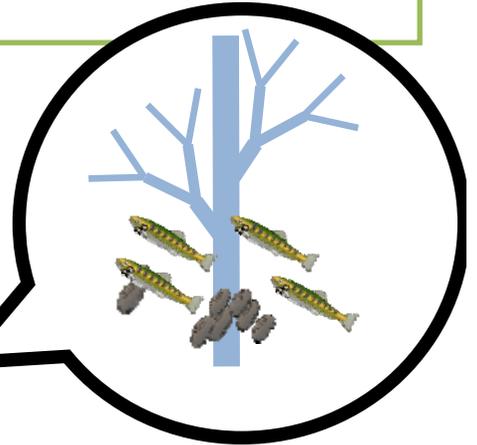
上流

稚貝のみの
集団

幼生はヤマメに
上流へはこぼれる

稚貝は増水時の水流で下流へ
流される

ヤマメの鰓
に幼生がつく
(初夏)



増水時に体の
流出

下流

貝礁

成熟個体が密集:繁殖
(受精成功)の場

稚貝をトラップし流出を
抑える

 :カワシンジュガイ

 :ヤマメ

 :グロキジウム幼生

カワシンジュガイと朱太川

北海道南西部、渡島半島北部、朱太川水系



- 黒松内低地帯 (緩流)
- 日本海に注ぐ
- 源流 ~ 河口まで約40 km (本川)
- 本川には魚類の溯上を妨げるような河川横断構造物がない

朱太川には高密度の
貝礁が何ヶ所かにも
見られ繁殖も継続

おそらく唯一の
日本一健全な個体群
を育む朱太川

朱太川のカワシンジュガイの現況

